しんじ新聞

無所属クラブ区政報告

No. **32** 2008年



品川区議会議員

高橋しんじ



本

高橋しんじプロフィール

品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、 早稲田大学(政経学部政治学科 専攻は地方 行政)・同大学院博士課程で学ぶ。

東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。 軟式野球ルーキーズ監督。

平成 19 年 4 月 無所属・新人として 2541 票の支持をいただき初当選!

しがらみのない無所属

しからみのない無门局

品

川

X

基

想

構

麦

の概略

基本構想は、区の将来像とそれを実現するための指針です。将来のまちづくりのための基本的な考え方です。

地方自治法に定められたもので<u>区が案</u>

<u>をまとめ、議会が議決</u> して策定されます。

現在の基本構想は、約20 年前の昭和63年に策定され、 社会の変化に対応するため に今年、新たな基本構想が策 定されることになっています。

これからの「品川区の将来像」がどのようなものになるか、基本構想の概略をご紹介します(基本構想案は、2007年11月完成。全文は品川区 HP にあります)。

3つの理念



1 . 暮らしが息づく国際都市、 品川区をつくる

> 生活都市と国際都市の 両面をもつ品川区の暮ら しやすさと繁栄のための 政策を推進する。

2.伝統と文化を育み生かす品 川区をつくる

伝統と文化を発展させる環境を整備する。

3. 区民と区との協働で「私たちのまち」 品川区をつくる

地域に根ざした町会・自治会、企業や NPO などとの協働によるまちづくりを推進する。

品川区がめざす新たな都市像

- 1.だれもが輝くにぎわい都市
 - ・自主的、自発的な区民活動の支援
 - ・商工業、情報産業の支援、など



- 2 .未来を創る子育で・教育 都市
 - ・親育ち、子育ち支援
 - ・教育環境の充実、など
- 3. みんなで築く健康・福祉都市
 - ・健康づくり推進、福祉の充実
 - ・高齢者、障害者の社会参加促進など
- 4.次代につなぐ環境都市
 - ・水とみどりのネットワークづくり
 - ・やすらぎの都市景観形成、など
- 5.暮らしを守る安全・安心都市
 - ・災害に強いまちづくり
 - ・市街地整備、防犯など

その他 区政運営の基本姿勢など

以上の案をもとに 区議会で審議されます。



ちょっとした話ながわ

品川区は、1 月より住民税滞納者から差し押さえた物や不動産をネットオークションで公売します。税の滞納への抑止力、効率よく物品の効率的な販売できる利点があります。最初の物品は、住民税を滞納した競馬マニアの男性から差し押さえた競馬グッズ12点。詳細は、品川区 HP か税務課へ。



かべの、用語解説か

長期基本構想

10 年後どういう品川区でありたいかという「将来ビジョン」を示すものです。このビジョンを実現するために、長期基本計画(10年)を策定し、さらに基本計画を具体化するために総合実施計画を策定します。

活動報告(一部)

1/1 初詣 天祖諏訪神社、鮫洲八幡神社

早い時間から行列が出来でいました。天祖諏訪神社では、東海七福神 1 つの福禄寿の公開も行われていました。

1/3 箱根駅伝応援

早稲田大学が大健闘!

1/5 新年名刺交換会 きゅりあん

品川区にかかわるたくさんの方とお会いすることができました。

1/6 東京消防出初式

1/8 大井第一町会連合会新年会

1/9 無所属クラブ打ち合わせ

1/9,10 『しんじ新聞』作成

1/11 地元町会新年会、大学同窓と情報交換

1/14 成人式 きゅりあん

約 2900 人が成人。式典には約 1600 人が参加。中学時代の恩師のビデオレターが 人気でした。

人気でした。 1/15 **鈴ヶ森小学校で緊急保護者会**

1/11 に集団腹痛・嘔吐が発生したことの説明会。原因を保健センターが調査中。

地元の陳情を会合で受ける

1/16 東京商工会議所品川支部新年賀詞交歓会

難しい用語は 僕が説明します。



月(火) J R大井町駅前 木 J R大森駅前 金 京急立会川駅前

各7:009:00頃

その他、随時(京急青物横丁駅など) 『週刊 しんじ新聞』をお配りしています。 議会やその他の事情で予定が変更になる場 合があります。

見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。 バックチンバーが必要な方はご連絡ください。

しんじの書架

『電通「鬼十則」』(植田正也 PHP 文庫)

「鬼十則」自体は、電通の4代目社長吉田英 男氏によって、50年前に書かれたものです。 仕事の原理原則が説かれています。

広告業に関することが中心ですが、それだけではなく、いろいろな仕事や日常の生活に活かせることが書かれています。

「仕事は自ら創るべきで与えられるべきではない」

「難しい仕事を狙え、そして之を成し遂げる所に進歩がある」など。 気軽に読めます。



高 橋しんじ 事 務所

〒140-0011 東京都品川区東大井 4-13-11-304 TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763 E-mail takahashi-shinji@spa.nifty.com URL http://www.takahashi-shinji.net/ 『しんじ新聞』への感想をぜひお寄せ下さい。